官報

第八千五百七十六號

明治四十五年一月二十四日　水曜日

印刷局

○府令

關東都督府令第三號

關東憲兵隊配置及憲兵分隊管區表中左ノ通改正ス

明治四十五年一月十七日

關東都督　子爵大島義昌

憲兵分隊分遣所ノ欄牛家屯ヲ「營口」ニ改ム

○訓令

内務省訓令第一號

廳府縣

繁文ヲ省キ事務ヲ簡易ニシ以テ行政ノ刷新ヲ圖ルコトニ關シテハ去ル明治三十九年地方長官會議ノ際ヲ以テ既ニ親シク訓示スル所アリ爾後本省ニ於テ地方事務整理委員ヲ設ケ各地方廳ニモ亦同樣ノ委員ヲ置キ著々トシテ事務ノ整理ヲ行ヒ其成績頗ル見ルヘキモノアリ今回臨時制度整理局ノ内閣ニ設ケラレ制度ノ整理ト相待ツテ行政事務ノ刷新ヲ圖ラントスルニ際シテハ玆ニ最日訓示シタル所ノ趣旨ヲ繰返シ以テ再度ノ注意ヲ喚起セサルヲ得ス

時勢ノ進歩ハ日ニ益著シキヲ致シ人事愈複雜ヲ加フルノ今日局ニ地方行政ノ任ニ當ル者ハ常ニ諸般事務ノ刷新ニ留意スル所ナカルヘカラス事ノ公衆ニ直接スルモノニ至リテハ處理ノ懇切ヲ旨トシ勉メテ其手續ヲ簡易ニシ徒ラニ形式ニ拘リテ爲メ公衆ノ不便ヲ釀スカ如キコトナキヲ期セラルヘシ

殊ニ地方長官カ各責任ヲ重シテ共事務ニ當ラレンコトハ夙ニ之ヲ切望セル所ナルヲ以テ諸般ノ法令制度中許可稟伺ヲ要スル事項ト雖トモ其地方廳ニ委任シ得ヘキモノハ夫々之ヲ委任スルノ方針ヲ取ルヘシ地方長官亦宜シク此意ヲ體シ一層深ク職責ノ重キヲ自覺シテ其權限ニ屬スルモノニ就テハ濫リニ上級官廳ヲ煩ハスコトナク其提出スル文書等ノ如キモ務メ精密ナル調査ヲ遂ケテ往復ノ煩ヲ省キ事情ノ許スモノハ成ルヘク之ヲ下級官廳ニ委任シ其責任ヲ以テ敏活處理セシムルノ方針ヲ取ラルヘシ

近年地方費ノ增加ハ殊ニ著シキモノアリ是レ時運ニ伴ヒ已ムヲ得サルモノアリト雖トモ今日ノ場合緊要ナル事業ヲ舉クルカ爲メニハ廢スヘキハ之ヲ廢シ減スヘキハ之ヲ減シ國家及地方ノ發展ニ必要ナル諸般ノ經營ハ之ヲ助長スルニ勉ムルト共ニ全般ヲ通シテ須ラク緩急其宜キヲ察シ苟モ整理節約ノ餘地アルモノハ著々之ヲ決行シテ以テ負擔ヲ輕減スルノ道ヲ講スヘシ

以上ノ趣旨ニ依リ事務ノ整理刷新ヲ期センカ爲メ本省ニ委員ヲ設ケタルニ付地方廳ニ於テモ委員ヲ設ケテ調査ヲ爲シ以テ其實績ヲ擧ケラレンコトヲ望ム尙現行ノ法令又ハ中央官廳ノ施設ニシテ事ノ地方ニ關係アルモノニ就キ此際改廢ヲ要シ又ハ新ニ法規ノ制定ヲ望ムモノニシテ地方長官ノ權限之カ決行ヲ許サヽルモノアラハ速カニ意見ヲ具シテ稟申セラルヘシ

明治四十五年一月二十四日

内務大臣　原敬

○達

陸達第一號

陸軍官舍取扱規則中左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

陸軍大臣　男爵石本新六

第二條中「附表」ヲ「附表第一」ニ改ム

第四條　官舍ニハ相當ノ營建及附表第二ノ範圍内ニ於テ所要ノ家具ヲ備附クルコトヲ得但シ營繕竣込補造ノ官舍ニハ同表ノ雜具ニ限リ備附クルモノトス

前項家具ノ保存上必要ナル手入修繕ハ輕微ナルヘ共居住者ノ自辨トス

「附表」ヲ「附表第一」ニ改ム

附表第二

備附區分 / 名稱		單獨官舍					合同官舍
		特別官舍					
		中將 少將 閣官舍	一等官舍	二等官舍	三等官舍 四	五等官舍 六	
應接	卓子	一	一	一	一	一	一應接所ニ付一箇宛
	小卓子	二	一	一	一	一	
	椅子	長椅子一 肘掛椅子六 小椅子四	長椅子一 肘掛椅子四 小椅子二	長椅子一 肘掛椅子二 小椅子四	長椅子一 肘掛椅子二 小椅子二	小椅子四	一應接所ニ付小椅子六脚以内
	窓掛	官敷ニ應ス地質特別官舍ハ毛絨氈又ハ其他ハ綿布ノ類					
客室	卓子	一	一				
	小卓子	一	一				
	組椅子	長椅子一 肘掛椅子二 小椅子四					
	窓掛	窓敷ニ應ス地質毛絨氈又ハ綿布ノ類					

本文 85716 号

○告示

明治大藏省告示第四號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第十七號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第十八號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第十九號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第二十號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第二十一號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第二十二號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第二十三號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第二十四號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第二十五號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第二十六號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第二十七號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第二十八號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第二十九號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第三十號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第三十一號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第三十二號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第三十三號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第三十四號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第三十五號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第三十六號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第三十七號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第三十八號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第三十九號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第四十號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第四十一號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第四十二號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第四十三號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第四十四號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第四十五號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第四十六號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第四十七號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第四十八號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第四十九號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

明治大藏省告示第五十號

明治三十三年大藏省告示第十六號中濱濱鐵道停車場地區左ノ通改正ス

明治四十五年一月二十四日

大藏大臣　山本達雄

濱濱鐵道停車場地區

左圖赤線ヲ以テ表示シタル區域ニ改ム

（圖）

第 85776 号　本文

○敍任及辭令

○明治四十五年一月二十二日

敍從四位　正五位勳四等　吉田雄六郎
敍從五位　正六位勳四等　古城彌二郎

○明治四十五年一月二十三日

任鐵道院參事　從六位　佐竹　三吾
敍高等官五等
陞敍高等官三等　遞信管理局技師正六位勳五等　神谷　貞廣
陞敍高等官五等　臺灣總督府檢察官正七位　栗原　金彌
福島縣立磐城高等女學校敎諭ニ任ス　大阪府立四條畷中學校敎諭　秋山　角彌

五級俸下賜
（各通）　鐵道院參事　佐竹　三吾
歸朝被仰付　海軍機關中佐　重村　義一
英國ヘ出張被仰付（以上十一月二日內閣）　海軍造船少監　柴田　秀生
朝鮮總督府檢事正五位勳四等　大內　愛七
（各通）　熊本縣飽託郡長正六位勳五等　吉田雄六郎
古城彌二郎
特旨ヲ以テ位一級被進（十二月二日宮內省）　侍從　日根野要吉郎
大阪市ヘ被差遣（十二月二日同）　商務官　南　新吾
年俸三千七百圓下賜（十二月二日外務省）　佐藤悠次郎
廣島縣香川縣愛媛縣德島縣及高知縣ヘ出張ヲ命ス　熊本縣飽託郡長　古城彌二郎
（各通）　宮崎縣郡長　塚本　常彌
一級俸下賜　福岡縣田川郡長　城島春次郎
六級俸下賜（以上十二月二內務省）　山口縣大津郡長　前田　揩穗
五級俸下賜　東京府技師　前田庄五郎
年俸六百圓下賜（以上十二月二同）　熊本縣飽託郡長　古城彌二郎
參謀本部第三部長陸軍工兵大佐　武內　徹
宮崎縣郡長　塚本　常彌
吉田平太郎
河北榮太郎
秋山房次郎
太田　千尋
渡邊　兼二
矢野目孫一
洲崎　祿
庄田　藤治
小林　盛衛
家原　毅男
陸軍技術審査部御用掛兼勤ヲ免ス
（各通）　東京灣要塞司令部部員陸軍砲兵中佐　小林　盛衛
陸軍軍醫學校敎官陸軍一等軍醫　家原　毅男
東京第一衞戍病院御用掛兼勤ヲ命ス　陸軍一等軍醫　石原　忍
休職被仰付（以上十二月二陸軍省）　步兵第七十一聯隊中佐　堯田　武
待命被仰付　步兵第一聯隊大尉　有馬律三郎
第十一驅逐隊司令海軍中佐　有馬律三郎
免本職　海軍中佐　田尻　唯二
待命被仰付　元帥副官兼海軍省出仕海軍中佐　相羽　恆三
免本職並兼職補海軍省軍務局員　第十五艇隊司令海軍中佐　成瀨　美雄
第十四艇隊司令海軍少佐　宮治民三郎
免本職補第十一驅逐隊司令　海軍省軍務局員海軍少佐　匝瑳　胤次
兼補第十五艇隊司令　海軍少佐　青木　重平
免本職補第十四艇隊司令　海軍少佐　二瓶　豐島
免本職英國駐在被仰付　海軍少佐　藤村　昌吉
千代田乘組被免滿州乘組被仰付　海軍少佐　小川　叉喜
免本職補舞鶴海軍工廠艤裝員　海軍少佐　倉賀野　明
免本職生駒航海長心得被仰付　海軍少佐　東條　敬二
免本職補肥前航海長　海軍少佐　服部　豐彥
免本職補宇治艦長　海軍少佐　伴　忍
免生駒航海長心得補隅田艦長　海軍少佐　谷川　清治
免本職補河內分隊長　海軍砲術學校副官海軍少佐　松本　匠
免本職補淺間砲術長兼分隊長　薩摩分隊長海軍少佐　永野　永三
免本職補海軍砲術學校副官　淺間砲術長海軍少佐　島崎　友龜
免本職並兼職補元帥副官兼海軍省出仕　春日砲術長海軍少佐分隊長　永野　永三
元帥海軍大將子爵井上良馨附屬被仰付　元帥副官海軍大尉　小西　重直
免本職補春日砲術長兼分隊長　春日分隊長海軍大尉　伊吹分隊長海軍大尉　牛奥　勘三
免本職補佐世保海軍工廠造機部副部員（以上十二月二同）　陸軍軍醫學校敎官陸軍軍醫正　秋山　練造

免本職　磐手乘組被仰付　野分驅逐艦長海軍大尉　巨勢　泰八
免本職補野分驅逐艦長　秋津洲分隊長海軍大尉　高橋　正雄
免本職補舞鶴海軍工廠艤裝員　日進分隊長海軍大尉　角　恆吉
免本職補宇治分隊長　肥前分隊長海軍大尉　梅田　三眞
免本職　宇治分隊長海軍大尉　成田富三郎
待命被仰付（但佐世保ニ滯在スヘシ）　海軍大尉　石見分隊長海軍大尉　大鹿　義宜
免本職補伊吹分隊長　海軍大尉　竹中德太郎
休職被仰付　春日分隊長海軍大尉　赤座　剛
免本職補攝津分隊長　伊吹分隊長海軍大尉　吉田　秋成
免本職補生駒分隊長　出雲分隊長海軍大尉　叉喜
免本職補薩摩分隊長　生駒分隊長海軍大尉　倉賀野　明
免本職補河內分隊長　攝津分隊長兼吳海軍工廠艤裝員海軍大尉　難波　勝一
免本職並兼職補出雲分隊長　海軍大尉　難波　勝一
待命被仰付（但吳ニ滯在スヘシ）　海軍大尉　服部　豐彥
免本職補伊吹分隊長　淺間分隊長海軍大尉　伴　忍
免本職補河內分隊長　海軍大尉　次郎
補春日分隊長　海軍大尉　中村　正雄
補河內分隊長　海軍中尉　齋藤　松夫
豐橋分隊長心得被免春日分隊長心得被仰付　海軍中尉　出淵　仁藏
大和乘組被免生駒乘組被仰付　海軍中尉　野村　直壽

（各通）

千代田乘組被免滿州乘組被仰付　春日分隊長海軍機關大尉　山本　寬槃
免本職補舞鶴海軍工廠艤裝員　海軍大將　佐藤　秀丸
海軍中主計　元松　直人
（各通）
千代田乘組被免滿州乘組被仰付（以上十二月二海軍省）
兼補海軍大學校敎官　海軍軍令部出仕海軍機關中佐　岡崎　貞伍
兼補海軍造船監督官　海軍機關大尉　大內　愛七
免本職補海軍艦政本部艤裝員　海軍艦政本部部員海軍機關中佐　鳥居　辰雄
免本職並兼職補出雲分隊長　葛城機關長兼分隊長　土井　幸槌
免本職補海軍艦政本部艤裝員　吳海軍機關分隊長　鯨井　卓爾
補吳海兵團分隊長　海軍機關大尉　泉　富三郎
免本職補葛城機關長兼分隊長　日進分隊長海軍機關大尉　河野　幹
免本職補海軍艦政本部艤裝員　出雲分隊長海軍機關大尉　牛奥　勘三
（海軍艦政本部出仕兼臨時海軍建築部部員）
免本職並兼職補橫須賀海軍工廠造機部部員　造船監督官海軍造船少監　塚本卯三郎
兼英國駐在被免　造船監督官海軍造船少監　塚本卯三郎
免本職補海軍艦政本部出仕兼臨時海軍建築部部員　橫須賀海軍工廠造機部副部員海軍造船中技士　福間　忠織
免本職補佐世保海軍工廠造機部副部員（以上十二月二同）

神奈川縣ヘ出張ヲ命ス　支部省視學官文學博士　警原　坦
宮崎縣ヘ出張ヲ命ス　支部省視學官　小泉　又一
宮城縣ヘ出張ヲ命ス　支部省視學官　槇山　榮次
兵庫縣ヘ出張ヲ命ス　支部省視學官　生駒　萬治
東京府埼玉縣ヘ出張ヲ命ス　支部省視學官　服部　敎一
新潟縣ヘ出張ヲ命ス（以上十二月二支部省）　支部省視學官　小西　重直
左ノ縣下ヘ出張ヲ命ス（十二月二遞信省）　航路標識管理所技師　竹田關太郎
山口　三重
北清地方ヘ出張ヲ命ス（十一月關東都督府）　關東都督府通信事務官　高頭正太郎
民政部警務課勤務ヲ命ス（二月十同）　關東都督府警視　佐藤豐次郎
旅順工科學堂敎授　隈崎佐太郎
東京大阪愛知兵庫廣島熊本及福岡ノ二府五縣ヘ出張ヲ命ス（二月十同）　關東都督府事務官　巖山長治郎
朝鮮ヲ經テ上京ヲ命ス（六月十同）

○宮廷錄事

○歌御會始　昨二十三日午前十時宮中ニ於テ歌御會始ヲ行ハセラレタリ御製竝ニ詠進中ノ御前披講ニ係ル歌左ノ如シ

松上鶴

御製

あさつくひとよさかのほるやまつのこずゑをゑめてたつそなくなる

皇后宮御歌

すこもりのひなのちよをもさゝくとやみかきのまつにたつのなくらむ

東宮御歌

こまつはらすゑはるかにもきこゆなりともよひかはすひなつるのこゑ

東宮妃御歌

やまひとをのせてかへりしたつならむつはさをさめてまつにいこへる

海軍大將大勳位功三級咸仁親王

かみちやまいはねのまつにちよよはふたつのこゑこそたかくきこゆれ

勳一等爵子

さゝのほるあさひをうけてやまつのこずゑつかにたつそねふれる

侍從長從一位大勳位公爵臣藤原朝臣實則上

すむたつもこゝろのとかにちよをへてまつのをきはにねいせさるらむ

宮內大臣從二位勳一等伯爵臣源朝臣千秋上

まつのうへにちとせをよはふあしたつのこゑこそひゝけうみのうちに

題者點者　樞密顧問官兼御歌所長從二位勳一等男爵臣藤原朝臣正風上

まつのうへにすこもるたつのこゑきけばわれいかよはひものふへかりけり

許可 8576 本文

叙勲

従二位勲四等伯爵臣源朝臣重朝上

かきりなきみよにあえむとあーたつもれほうちやまのまつにすむらむ

講師

従二位勲四等伯爵臣藤原朝臣通房上

ひかしやまのほるあさひのかけをうけてみそのゝまつにたつのあそへる

講頌

従二位勲四等子爵臣藤原朝臣以季上

たかさこのをのへのまつにきみかよのちよをかさねてたつそむれなる

講頌

従三位子爵臣藤原朝臣基哲上

あさーほやいさみちぬらむいそさきのまつのこすゑにたつそむれゐる

講師

従三位勲四等子爵臣藤原朝臣爲守上

御歌所參候従二位勲四等子爵臣藤原朝臣爲守上

はままつにつばさをならすあーたつはとほきーほちやこころさすらむ

奉行

御歌所參候正四位子爵臣菅原朝臣德長上

すこもらむえたやたつぬるあーたつのみねのまつはらゆきかくるみゆ

講頌

殿掌従四位子爵臣平朝臣行昌上

かけたかきまつのこすゑにうちむれてきみかちとせをよはふたつかな

講頌

従三位勲四等男爵臣源朝臣文仲上

ふたみかたなみやこすらむあしたつのいはほはなれてまつにうつれる

奉行

御歌所參候掌典兼樂部長従五位勲五等臣藤原朝臣嚴夫上

とーのたつあーたのとかにきこゆなりみそのゝまつのあーたつのこゑ

講頌

正五位臣平朝臣信道上

まつかえにすこもるたつのひなもけさとーのはーめとちよよはふらむ

講頌

正五位臣源朝臣重明上

みそのふのまつにやとれるあーたつのちよよふこゑのたかくもあるかな

選歌

權典侍正四位藤原幸子上

あさひさすこまつかはらにあーたつのちよのこゑこそーけくきこゆれ

千葉縣神里小學校訓導伊藤榮治郎上

あーたつもゝとをわすれぬこころよりすたちしまつはたえすとふらむ

東京府士族坂本芳子上

よるなみのほのみえそめてあけかたのいそのまつはらたつそなくなる

東京府平民植松德子上

ひなつるのちとせをよばふひとこゑにわいきのまつもわかかへるらむ

愛知縣平民三輪經年上

たつはみなもとのこすゑにかへりけりはまのまつかけーほやみつらむ

○詠進歌數　昨二十三日宮中ニ於テ行ハセラレタル歌御會始ニ皇族ノ御詠進並ニ臣民ノ詠進ニ係ル懷紙竪詠草ノ總數左ノ如シ

皇族御詠進	九首	山梨縣	六〇七
計	九	滋賀縣	四四一
御前披講	九	岐阜縣	六〇八
選歌次點	二	長野縣	二四三
華族	五八	宮城縣	一、三四六
高等官及有位者	七四	福島縣	三九九
東京府	一、一〇〇	靜岡縣	五〇五
京都府	二、四〇九	愛媛縣	二七二
大阪府	一、一〇四	青森縣	二九〇
神奈川縣	一、〇八一	秋田縣	五三〇
兵庫縣	四二一	山形縣	六〇五
長崎縣	五二三	鹿兒島縣	四九
新潟縣	二七七	沖繩縣	四九
埼玉縣	六四二	北海道	三二六
群馬縣	三七九	朝鮮	二九八
千葉縣	三四八	臺灣	一一三
茨城縣	六一一	樺太	一一
栃木縣	五七一	清國	七一
奈良縣	二三六	在英國	一一
三重縣	一九七	在米國	三一
愛知縣	六九八	在佛國	一一
靜岡縣	一、〇一二	在露國	七一
高知縣	八一八	在清國	七
山口縣	六八〇	計	二七、四七九
廣島縣	六八三	遙式	一、五六九
千葉縣	六〇三	期限後著	二九六
岡山縣	一五九五	總計	一、八六五
島根縣	一七七		二九、三五三
鳥取縣	二六〇		
宮山縣	一五八		
石川縣	二九六		
富山縣	二五〇		
福井縣	一九六		
滋賀縣	二三〇		
京都府	一、一〇四		

○御救恤　本月十六日大阪市東南兩區火災ノ趣聞食サレ罹災者御救恤トシテ天皇　皇后兩陛下ヨリ金七千圓ヲ下賜ヒタリ

○彙報

○官廳事項

○淡水駐在英國領事歸任　淡水駐在英國領事ジェー、ヒー、レンチアース義ニ暇暇離任中ノ處本月八日歸任復職シタル旨在同地同國領事代理ブール、ポールター補助員トシテ同領事館ニ在勤スベキ旨同國大使ヨリ同十七日附ヲ以テ通知アリ

○米國大使館譯官見習任命　ルイス、ヴィ、ボイル（Lewis V. Boyle）在本邦米國大使館譯官見習ニ任命セラレタル旨同國大使ヨリ本月十六日附ヲ以テ通知アリ

○官吏發著　叡ニ帝室林野管理局東京支廳管內ヘ出張ノ同局主事補横尾龍次ハ本月十八日歸京ノ旨同日宮附兼命深山廣ハ一昨二十二日出發神奈川縣下小田原ヘ、華頂宮附家令田中壽三郎ハ同日出發靜岡縣下熱海ヘ、孰モ出張セリ

叡ニ三重縣一志郡久居町及志摩郡鳥羽町ヘ出張ノ渡邊第三師團長ハ本月十九日、大分縣下毛郡中津地方ヘ出張ノ安東第十二師團長及同師團參謀長木田伊之助ハ同二十日孰モ歸著ノ旨、福岡縣下久留米及佐賀地方ニ向ヒ同十九日、杉浦騎兵第二旅團長ハ教育視察ノタメ高田及宇都宮鎭臺地ニ向ヒ三浦第三師團軍醫部長ハ衞生狀況視察ノタメ岐阜、津鎭臺地ニ向ヒ同二十日安藤歩兵第五旅團長ハ旅管內巡回ノタメ岐阜縣武儀郡上加茂可兒、土岐ノ各部地方ニ向ヒ一昨二十二日孰モ出發セリ

大津、福井、富山、金澤ノ各地方裁判所管內ヘ出張ヲ命セラレタル司法省參事官三浦榮五郎ハ本月二十日

出發ノ水上大阪控訴院檢事長及大津地方裁判所檢事正山口長信ハ同日孰モ上京セリ

叡ニ上京ノ三好第二高等學校長ハ本月二十一日出發歸任セリ

○官吏卒去　現役陸軍二等主計正從五位勲四等早尾政四郎ハ本月十二日卒去セリ

司法及警察

○特赦　山形縣西田川郡鶴岡町七軒町平民佐藤政代ハ殺人ノ罪ニ因リ明治三十七年八月二十二日山形地方裁判所ニ於テ懲役九年ニ處セラレ服役中昨四十四年十一月十日假出獄許可ノ處本月十八日特典ヲ以テ放免セラレタリ

○公證人懲戒　秋田地方裁判所所屬公證人芹田貞一郎ハ本月十九日公證人法第六十條ニ依リ前橋地方裁判所所屬ヲ命セラレ該公證人新井善敎ノ後任トシテ事務取扱ヲ命セラレタリ

○破產管財人任命　福岡縣平民山下格次郎、正六位勲五等長澤八百吉、奠違三郎、從七位平野溫亟、同縣士族木下荒次郎、日下部政德、吉田惟清、本多和之丞、鮎川盛真、福岡縣士族正八位勲六等飯原錦次郎、山口縣平民內田茂七、長野縣平民川井正進、大分縣平民林敬之助ハ本月二十一日福岡地方裁判所管內破產管財人福岡縣平民林正平、和田六太郎、鳥越密三郎、松延忠次、同縣士族吉原丑之助、渡野幸愼、山口縣平民從六位高木胖二郎ハ同日、根室地方裁判所管內破產管財人北海道平民小池仁郎、築古萬吉ハ昨二十三日孰モ任期滿限ノ處再任ヲ命セラレタリ

○出火　昨四十四年十二月二十七日午前二時三十八分北海道天鹽國天鹽郡天鹽村海岸通四丁目ヨリ出火八戶（五棟）燒失燒死者一同四時三十分鎭火原因過失ナリ

○陸海軍

○學生退校　明治四十四年第二回陸軍軍醫學生左記七十九人陸軍軍醫學校課程ノ學科練習終了ニ付キ本月二十日退校セリ　×印ハ成績優秀ニ付キ賞品トシテ銀時計一箇ヲ下賜セラレタルモノ（陸軍省）

陸軍一等軍醫	五十嵐雄太郎	陸軍一等軍醫	安村	光孚	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	伊藤	陸軍一等軍醫	崎村	俊	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	喜多	陸軍一等軍醫	杉村	敬一	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	朝井	陸軍一等軍醫	小久保鞆吉		陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	猪飼	陸軍一等軍醫	竹內	雅休	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	寅雄	陸軍一等軍醫	森下	析治	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	日下	陸軍一等軍醫	小島	退三	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	石原	陸軍一等軍醫	石黑	元雄	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	井上	陸軍一等軍醫	武部	貫一	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	畢雄	陸軍一等軍醫	山田	靖	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	桐田	陸軍一等軍醫	澤田	貫一	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	守山	陸軍一等軍醫	田口	正平	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	恒太郎	陸軍一等軍醫	鈴木	於菟吉	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	北川	陸軍一等軍醫	野口	耕造	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	辰造	陸軍一等軍醫	安東	保	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	伊藤	陸軍一等軍醫	才田	猶次	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	龍二	陸軍一等軍醫	鴨志田	武	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	喜多	陸軍一等軍醫	溝間	泰	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	朝井	陸軍一等軍醫	松倉	一貞	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	猪飼	陸軍一等軍醫	守山	眞一	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	寅雄	陸軍一等軍醫	宮本	長太郎	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	日下	陸軍一等軍醫	松村	桓	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	石原	陸軍一等軍醫	早川	英	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	井上	陸軍一等軍醫	黑住	剛三	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	桐田	陸軍一等軍醫	喜多	亮一	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	守山	陸軍一等軍醫	平山	廣	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	恒太郎	陸軍一等軍醫	熊澤	三	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	北川	陸軍一等軍醫	助治		陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	辰造	陸軍一等軍醫	×飯塚		陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	伊藤	陸軍一等軍醫	田中	寅次郎	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	龍二	陸軍一等軍醫	千田	愃	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	喜多	陸軍一等軍醫	坪田	龍門	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	朝井	陸軍一等軍醫	角谷	寅	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	猪飼	陸軍一等軍醫	茨木	患俊	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	寅雄	陸軍一等軍醫	宮城	鶴珍	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	日下	陸軍一等軍醫	平井	重次郎	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	石原	陸軍一等軍醫	花房	秀三	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	井上	陸軍一等軍醫	武藤	雙藏	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	桐田	陸軍一等軍醫	塚本	佐郷	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	守山	陸軍一等軍醫	佐世	一生	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	恒太郎	陸軍一等軍醫	西郷	十五馬	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	北川	陸軍一等軍醫	伊東	義彥	陸軍一等軍醫
陸軍一等軍醫	辰造	陸軍一等軍醫	足利		陸軍一等軍醫

艦名	月日	著發	行先	艦名	月日	著發	行先
豐橋	一二	發	白雪	白妙	一二	著	長崎
生駒	一二	著	神戶	白鳳	一二	發	佐世保
若宮丸	一二	著	清水	山風	一二	發	橫須賀

○軍艦發著　各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ（海軍省）

○不要敞兵終決處分者　富山縣ニ於ケル所在不明ノ徵兵終決處分未濟者中西礪波郡福光町大字福光村六五六二松居久太郎（明治二十四年二月十二日生）ハ所在發見ノタメ附後調査ヲ要セサル者トス（富山縣）

○學事

○特別資金寄附　東京醫學專門學校特別資金ノ內（神奈川縣牟民伊藤健ヨリ金五圓、東京府平民鈴木安五郎ヨリ金十五圓ヲ孰モ寄附セリ（文部省）

○物品寄附　東京醫學專門學校標本トシテ花瓶一箇ヲ鹿兒島縣士族川田佐雄ヨリ寄附セリ（文部省）

○財政

○朝鮮貿易概況　昨四十四年中朝鮮貿易概況左ノ如シ（朝鮮總督府）

	合計 四十四年	四十三年	增減	歩合
輸出及移出	一二、八〇五、九二二圓	一一、一〇五、八八六圓	一、七〇〇、〇三六圓	一五、三
輸入及移入	一三、三五五、八〇一圓	一一、三四五、〇四九圓	二、〇一〇、七五二圓	一七、九
計	二六、一六一、九二三圓	二二、四五一、九三五圓	三、七一〇、七八八圓	一六、五
總輸移入超過	五四七、一九六圓	二四五、一六三圓	三〇二、〇三三圓	一二三、三

（一）貿易額港別

	輸出及移出	輸入及移入	計
鎭南浦	一、九七〇、三五六圓	一、八八五、八八八圓	三、八五六、二四四圓
釜山	三、八五〇、〇五六	八、九二六、八八八	一二、七七六、九四四
元山	一、〇〇三、八二一	九、八二六、八八八	一〇、八三〇、七〇九
馬山及浦項	一、一〇八、八四七	四、七〇六、八八八	五、八一五、七三五
木浦	一、一〇三、八二一	四、七〇六、八八八	五、八一〇、七〇九
大邱	一、一〇三、八二一	四、七〇六、八八八	五、八一〇、七〇九
群山	一、一〇三、八二一	四、七〇六、八八八	五、八一〇、七〇九
全州	一、一〇三、八二一	四、七〇六、八八八	五、八一〇、七〇九
城津	一、一〇三、八二一	四、七〇六、八八八	五、八一〇、七〇九
龍岩浦	一、一〇三、八二一	四、七〇六、八八八	五、八一〇、七〇九
新義州	一、一〇三、八二一	四、七〇六、八八八	五、八一〇、七〇九
平壤	一、一〇三、八二一	四、七〇六、八八八	五、八一〇、七〇九

（二）輸出及移出重要品價額港別

	米	大麥及小麥	豆類	牛	金	鐵	石炭	木材
鎭南浦	一、一〇五、八二一圓	一、一〇五、八二一圓	一、一〇五、八二一圓	一、一〇五、八二一圓	一、一〇五、八二一圓	一、一〇五、八二一圓	一、一〇五、八二一圓	一、一〇五、八二一圓
釜山	三、八五〇、〇五六	三、八五〇、〇五六	三、八五〇、〇五六	三、八五〇、〇五六	三、八五〇、〇五六	三、八五〇、〇五六	三、八五〇、〇五六	三、八五〇、〇五六
元山	一、〇〇三、八二一	一、〇〇三、八二一	一、〇〇三、八二一	一、〇〇三、八二一	一、〇〇三、八二一	一、〇〇三、八二一	一、〇〇三、八二一	一、〇〇三、八二一
馬山及浦項	一、一〇八、八四七	一、一〇八、八四七	一、一〇八、八四七	一、一〇八、八四七	一、一〇八、八四七	一、一〇八、八四七	一、一〇八、八四七	一、一〇八、八四七
木浦	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一
大邱	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一
群山	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一
全州	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一
城津	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一
龍岩浦	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一
新義州	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一
平壤	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一	一、一〇三、八二一

本文 85716

（二）輸入及移入重要品價額表

（三）輸入及移入重要品價額港別

（四）正貨及地金

（五）船舶

○重要輸出品ノ種類及數量

○重要輸入品ノ種類及數量

○鑛業事項

第 85776 号　本文

奏寅警察署第百九十四號	官舍	東京都荏原郡平塚村	一坪三合八勺
二百五十七號	地代	同	一坪三合八勺
兵庫縣第三百三十一號	官舍	兵庫縣武庫郡魚崎町	一坪三合三勺
石川縣第二百六十二號	官舍	石川縣能美郡寺井村	一坪三合三勺
高知縣第百七十六號	官舍	高知縣吾野村越	一坪三合三勺

曲輪地	鐵道用地	岐阜縣武儀郡板取村地内	一畝二十歩
同縣同郡同村地内	鐵道敷地	岐阜縣武儀郡上之保村外一村	一反六畝二十歩

船舶登録	進水	水總第	號	有效期間
若狹丸	明治三十年九月十四日	明治三十年第	號	自明治三十年九月十四日至同三十六年九月十三日
新潟丸	同三十六年六月二十五日	同三十六年第	號	自同三十六年六月二十五日至同四十六年五月九日
大信丸	同三十八年二月二十六日	同三十八年十月十六日		自同三十八年十月十六日至同四十六年一月十五日

| | | | |

○委員會　今二十四日開會ノ委員會左ノ如シ

豫算委員會
午前十時

決算委員會（分科ノ設置及主査ノ選定）
午後一時

帝國大學特別會計法中改正法律案委員會（委員長及理事互選）
午前十時

○地方行政

○縣歲入出及罹災救助基金收支決算額左ノ如シ（長崎縣）

歲入

科目	決算額	豫算額	比較增減
經常部			
地租割	三八、六七九、四〇〇圓	三九、〇〇〇、〇〇〇圓	△三二〇、六〇〇圓
營業稅	三二、三四七、〇一〇	三四、〇〇〇、〇〇〇	△一、六五二、九九〇
雜種稅	九、二四三、八五五	一二、二三六、〇〇〇	△二、九九二、一四五
營業稅附加稅	四四、三一五、〇〇〇	四七、三〇〇、〇〇〇	△二、九八五、〇〇〇
所得稅附加稅	一七、三五九、〇二〇	一八、〇五〇、〇〇〇	△六九〇、九八〇
鑛業稅附加稅	一、二九九、六八一	一、三〇〇、〇〇〇	△三一八、三一九
戶數割	四五、四三九、八二一	四六、一〇五、〇〇〇	△六六五、一七九
財產收入	四〇、四四〇	四〇、四四〇	
國庫下渡金	四〇、四四〇、〇〇〇	四一、六〇〇、〇〇〇	△一、一五九、六〇〇
交部省下附手當金	四、六四〇、〇〇〇	四、六四〇、〇〇〇	
雜收入	一、四〇、三四三、三四〇	一、四七、三四〇、〇〇〇	△六、九九六、六六〇
合計	二、四〇、三四三、三四〇	二、四七、三四〇、〇〇〇	△六、九九六、六六〇
臨時部			
國庫補助金	四、六四〇、〇〇〇	四、六四〇、〇〇〇	
財產處分收代	三四六、二〇〇	三四六、二〇〇	
夫役現品	一、三四九、〇〇〇	一、三四九、〇〇〇	
繰越金	三、二四二、三五五	三、二四二、三五五	
寄附金	二四〇、〇〇〇	二四〇、〇〇〇	
市町村分賦金	六四、六〇〇	六四、六〇〇	
翌年度ヨリ補充	四五、四三九、八二一	四六、一〇五、〇〇〇	△六六五、一七九
合計	四五、四三九、八二一	四六、一〇五、〇〇〇	△六六五、一七九
總計	二四、三四三、三四〇	二四、七四〇、〇〇〇	△六九六、六六〇

歲出

科目	決算額	豫算額	比較增減
警察廳舍修繕費	四、二四一、八四〇	四、二四一、八四〇	
土木費	六六、六四一、八四〇	六六、六四一、八四〇	
縣會議事堂修繕費	三、八四〇、〇四〇	三、八四〇、〇四〇	
衛生及病院費	一二、一四四、四一一	一二、三四六、〇〇〇	△二〇一、五八九
教育費	三一、八四〇、〇五六	三二、〇五六、〇〇〇	△二一五、九四四
警察廳舍修繕費	四四、〇〇八	四四、〇〇八	
縣廳舍修繕費	四四、〇〇〇	四四、〇〇〇	
郡廳舍修繕費	四四、〇〇八	四四、〇〇八	
郡吏員給料	四七、七〇一、二四	四七、七〇一、二四	
旅費及雜給	四七、七〇一、二四	四七、七〇一、二四	
教育費	一七、四一四、三四六	一七、四一四、三四六	
諸通達書及掲示諸費	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	
勸業費	一〇、〇四五、四〇〇	一〇、〇四五、四〇〇	
縣稅取扱費	三六、七六八、四〇〇	三六、七六八、四〇〇	
縣會議事堂修繕費	四六、四八〇	四六、四八〇	
衆議院議員選舉費	一、四八〇、〇〇〇	一、四八〇、〇〇〇	
縣會議員選舉費	八、〇八〇、〇〇〇	八、〇八〇、〇〇〇	
縣吏員費	九、四〇〇	九、四〇〇	
財產費	一〇四、〇四五、四〇〇	一〇四、〇四五、四〇〇	
統計費	四六、八四〇	四六、八四〇	
諮詢費	三〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇	
豫備費	一四、〇〇〇、〇〇〇	一四、〇〇〇、〇〇〇	
雜	一、一一四、六八一	一、一一四、六八一	
合計	四四、四四〇、〇〇〇	四四、四四〇、〇〇〇	
臨時部			
警察廳舍建築費	六、四四〇、〇〇〇	六、四四〇、〇〇〇	
土木費	三四、八四〇、〇〇〇	三四、八四〇、〇〇〇	
市町村土木補助費	三四、八四〇、〇〇〇	三四、八四〇、〇〇〇	
市町村警察補助費	一、六四〇、〇〇〇	一、六四〇、〇〇〇	
病院防疫補助費	一、六四〇、〇〇〇	一、六四〇、〇〇〇	

罹災救助基金收支

	科目	決算額	豫算額	比較增減
收入	基金繰入金	一一、〇〇〇、〇〇〇圓	一一、〇〇〇、〇〇〇圓	
	繰越金	七、〇一一、八五〇	七、〇一一、八五〇	
	縣費補助	一〇、〇〇〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇、〇〇〇	
	縣會議決額	七、〇〇〇、〇〇〇	七、〇〇〇、〇〇〇	
	縣會追加議決額	一一、〇〇〇、〇〇〇	一一、〇〇〇、〇〇〇	
	利子	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	
	雜收入	四、〇〇〇、〇〇〇	四、〇〇〇、〇〇〇	
	合計	四三、一一一、八五〇	四三、一一一、八五〇	
支出	普通救育奬勵費	一、四三九、六一〇	一、四三九、六一〇	
	縣會追加議決額	一一、〇〇〇、〇〇〇	一一、〇〇〇、〇〇〇	
	國庫拂戻金	一一、〇〇〇、〇〇〇	一一、〇〇〇、〇〇〇	
	荒川知事紀念文事費	三一、一四〇	三一、一四〇	
	土地收用評害告發費	三、〇〇〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇	
	雜費	四、〇〇〇	四、〇〇〇	
	合計	三一、一一一、八五〇	三一、一一一、八五〇	
總計	外ニ金壹万二百六十八圓四十錢八厘前年度ヘ繰充			
收支	收入	四三、一一一、八五〇	四三、一一一、八五〇	
	支出	三一、一一一、八五〇	三一、一一一、八五〇	

○在外公館及商務官報告

○傳染病月報　在外公館ヨリノ傳染病月報左ノ如シ　（外務省）

天津（四十四年十二月中）　猩紅熱患者一、同死者一アリ（在天津帝國總領事館報告）

福州（四十四年十二月中）　窒扶私ハ種ニ發生スルモ流行トニハアラス（在福州帝國領事館報告）

厦門（疑似及疫地（四十四年十二月中）　當地方衛生狀態ハ極テ良好ニシテ何等傳染病ナシ（在厦門帝國領事館報告）

マニラ（四十四年十二月中）　腸窒扶私患者不明、同死者四、發疹窒扶私患者不明、猩紅熱患者不明、實布垤利亞患者九、同死者三、赤痢患者不明、同死者一人アリ（在マニラ帝國領事館報告）

○倫敦羽二重市況　倫敦ニ於ケル羽二重市況ニ付キ同地在勤商務官田原豐ヨリ本月四日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（外務省）

昨四十四年十二月二十四日（外務省）

欄内參看

○英領新西蘭島產大麻仕上及利用奬勵法　英領新西蘭島產大麻（Hemp）ノ仕上改良及其利用法ニ關シ奬勵法ニ付キ紐育在勤商務官出張報告ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（外務省）

來ル四日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（外務省）

昨四十四年十二月二十一日

欄内參看

○英領新西蘭島產大麻仕上及利用奬勵法　英領新西蘭島產大麻仕上及利用ニ關スル奬勵法ニ付キ紐育在勤商務官出張報告アリ（外務省）

附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（外務省）

今其條件ヲ見ルニ之カ應答期間ハ來ル千九百十三年十一月三十日ヲ以テ最終トシ而シテ其目的トスル所ハ同島產大麻纖維ノ抽取及仕上法ノ改良竝ニ纖維抽取申得タル副產物ノ利用ニ在リ尤モ前記ノ申其一部分ニテモ發明シタル者ニハ New Zealand Flax Millers' Association ノ推薦ニ依リ褒賞ノ全部若クハ一部ヲ分與シ得ルト云フ

○觀象

（備考）十ヲ付シタルハ海面更正ヲ施サヌ氣溫ノ最高最低ハ前日ノ觀測ニ依ル　＊ヲ付シタル數ハ風力ヲ示ス

一月二十三日

區別	測候所	氣壓	溫度	風	雨量	天氣
第一區	室蘭	午前六時	最高	風向	四時間	午前六時
	函館	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	寒川	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	青森	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	秋田	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	酒田	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	福島	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
第二區	宮古	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	石巻	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	仙臺	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	小名濱	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	水戸	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
第三區	大島	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	松山	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	木更津	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	大島	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
第四區	輪島	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	金澤	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	福井	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	岐阜	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	名古屋	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
第五區	津	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	長浜	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	京都	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	彦根	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	伏見	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
第六區	長崎	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	佐賀	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	福岡	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	日田	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	佐伯	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
第七區	延岡	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	都城	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	鹿兒島	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	福江	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	熊本	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
第八區	岡山	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	高松	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	多度津	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	松江	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	境	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
第九區	下關	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	山口	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	萩	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	浜田	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	西郷	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
第十區	高知	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	宿毛	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	清水	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	室戸岬	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	潮岬	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴

區別	測候所	氣壓	溫度	風	雨量	天氣
第十一區	和歌山	午前六時	最高	風向	四時間	午前六時
	新宮	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	神戸	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	大阪	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	堺	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
第十二區	舞鶴	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	福知山	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	龜山	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	名古屋	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	豐橋	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
第十三區	浜松	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	掛川	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	御前崎	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	靜岡	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	三島	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
第十四區	甲府	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	河口湖	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	八王子	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	秩父	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	熊谷	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
第十五區	前橋	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	高崎	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	水戸	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	宇都宮	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	日光	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
第十六區	銚子	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	千葉	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	館山	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	東京	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	横濱	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
第十七區	長岡	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	高田	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	新潟	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	相川	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	伏木	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
第十八區	金澤	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	輪島	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	宮津	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	豐岡	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	鳥取	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
第十九區	米子	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	松江	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	境	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	浜田	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	西郷	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
第二十區	岡山	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	津山	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	西大寺	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	高松	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	多度津	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
第二十一區	松山	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	大洲	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	宇和島	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	三崎	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	今治	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
第二十二區	高知	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	宿毛	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	清水	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	室戸岬	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴
	潮岬	七五九・〇	一・〇	北西	〇・〇	晴

○天氣概況　低氣壓ノ中心根室沖ニ在リテ北東ニ進行スル而シテ揚子江ノ下流城ニハ新シキ低氣壓顯レ東進セントスル模樣アリ大陸高氣壓ハ北清及滿洲ニ擴カリ七百七十四粍以上ヲ示ス關東地方ニテハ晴天ト雖多シト雖モ其他ハ一般ニ曇天ニシテ沖經地方及北海道ニテハ降雪ヲ見ル處多ク本邦北部ニテハ氣壓傾斜峻急ニシテ沿岸地ニテハ北西ノ風頗ル強シ琉球諸島ニテハ概ネ曇天ニシテ雨天ノ處アリ朝鮮及滿洲ハ一帶ニ快晴ナレトモ城津ニテハ降雪ス

○全國天氣豫報

自一月二十三日午後六時　至一月二十四日午後六時

第一區　北東ノ風概ネ曇
第二區　北東ノ風概ネ曇
第三區　北東ノ風概ネ曇ナレトモ雨模樣アリ
第四區　第二區ニ同シ
第五區　第二區ニ同シ
第六區　北ノ風概ネ晴後曇
第七區　北東ノ風概ネ曇ナレトモ雪模樣アリ
第八區　第七區ニ同シ
第九區　第七區ニ同シ
第十區　北西ノ風概ネ曇後晴

○全國天氣豫報

二十三日發

第一區　北ノ風晴後曇
第二區　第一區ニ同シ
第三區　第一區ニ同シ
第四區　第二區ニ同シ
第五區　第二區ニ同シ
第六區　第五區ニ同シ
第七區　第五區ニ同シ
第八區　第七區ニ同シ
第九區　第七區ニ同シ
第十區　北西ノ風概ネ曇後晴

○暴風警報　一月二十三日午前九時七分至十區ノ警報ヲ解ク

○東京氣象

一月二十二日

氣壓（海面ノ度）

	平均	十五、九〇粍
氣溫	平均	六・二度（平年ヨリ三・四度高シ）
	最高	一四・六度
	最低	二・〇度
濕度	平均	七〇・八％
水蒸氣張力	平均	・四九粍
雲量		四・一

日照時間		二十三日發	
風	平均速度	六・六	時
	最大速度	二・五	米
	最多方向	四・六	米
		西北西	
降水	（總量）	一・六	粍
	（一時間最大量）	一・六	粍
雹			
雷			
霰			
露			
霜			
雪			
氷			
雲			
暴風			
地震			
虹			
朝燒			
夕燒			
寒暖計			
晴雨計			
其他			

○地震　八丈島外十箇所ノ地震報告左ノ如シ

一月四日　午前四時十二分二十秒
七日　午後十一時二十六分二十秒
八日　午前二時三十三分十秒
午前五時十分十三秒
午後四時十九分五十秒
十一日　午前二時四十分二十秒
午後四時十四分二十秒
十三日　午前二時十四分二十秒
午後四時十分二十秒
十四日　午後二時四十分二十秒
午後八時十分二十秒
十六日　午後八時二十九分十七秒
十八日　午後八時十九分十二秒
午後八時二十分三十秒
十九日　午前零時九分二十一秒
午前零時十三分五十秒
午前十一時五十分十二秒
午前十一時十三分四十八秒

（感覺ナシ）
（感覺ナシ）
（感覺ナシ）

○通商彙纂臨時増刊定価二圓ス　件

明治四十五年一月二十四日　外務大臣官房報告課

○檢定教科用圖書

明治四十五年一月二十四日檢定ノ修正竣成ヲ經テ同年一月二十三日檢定ヲ經タリ

文部省

○生徒募集

○購買入札

明治四十五年一月

愛知縣

○賣却入札

明治四十五年一月二十四日　中部鐵道管理局

○入札公告取消竝訂正

明治四十五年一月二十四日　大藏省臨時建築部神戸支部

○營業禁止

○入札公告

明治四十五年一月二十四日　大阪控訴院

明治四十五年一月二十四日　東京監獄

明治四十五年一月二十四日　千葉縣立園藝學校

明治四十五年一月二十四日　千葉縣東葛飾郡役所

明治四十五年一月二十四日　鳴門監獄

明治四十五年一月二十四日　橫濱監獄

第 8576 号　本文

○工事請負入札

一舞鶴海軍工廠造兵部機械工場增築工事
入札保證金各自見積價格百分ノ五以上、契約保證金請負價格百分ノ十以上（國債證券ハ額面金ノ九十五圓ヲ以テ一圓ニ換算ス）
右請負望ノ者ハ濟ニ正ノ印ヲ以テ入札書ニ記名捺印シ現場仕樣書、圖面、契約書案及入札心得書等熟覽ノ上來ル二月七日午後二時限同封ニ入札ス
但シ現場ハ舞鶴海軍經理部長鳥山檢查官ノ立會ヲ經テ入札ス
ヘシ同時三十分開札ス
此契約ハ舞鶴海軍經理部長ノ權ニ擔任ス
明治四十五年一月二十四日

舞鶴海軍經理部

○入札拂下公告中訂正

一昨二十二日本欄內掲載公告第一一二七號和形木船外五隻ノ當部入札拂下公告中、左ノ通リ訂正ス
明治四十五年一月二十四日

佐世保海軍工廠會計部

○林野賣拂

昨二十三日本欄內掲載當廳大林區署公告ノ續
一舞鶴市字前木二一九番國有林
同上字前木二一九番國有林
一臺帳面積四町九段三畝六歩
一實測面積二十七町七段七畝二十八歩
一樺千四百六十九本　材積八十五棚一二
一樫三本　同七尺〆四七
一松二本　同三尺〆五九
石第七二七號
同上字仁田二〇七番二一二番國有原野
一臺帳面積一段六畝九歩
一實測面積二町六段八畝二歩
一雜百十九本　材積十五棚八七
石第七四五號
同上字仁田二三番國有原野
一實測面積二町一段六畝二十二歩
石第七三四號
同上字仁田二一三番二六番國有原野
一臺帳面積七段五畝十八歩
一實測面積五町八段二畝二十三歩
一雜百六十七本　材積七棚一〇
石第七四六號
同上字仁田二三番國有原野
一臺帳面積一段三畝十歩
一實測面積二町六段七畝十四歩
一雜一万二千六百四十八本　材積四百十八棚七
一樺三本　同十一尺〆九八
石第七二七號
同上山鴨村大字北山形字中野澤二自三五番至四〇番國有原野
一臺帳面積四町三段二畝二十歩
一實測面積五町五段五畝十一歩
一松二十六本　材積一棚二七
小柴　同四十束
石第七〇五五號ノ內
同上字庶貝田一八五番ノ內國有原野
一臺帳面積十一町八段四畝一歩ノ內
一實測面積五町六段九畝三歩
一松四本　同〇棚一七
石第五〇五五號ノ內
同上字庶貝田一八五番ノ內國有原野
一臺帳面積十一町八段四畝一歩ノ內
一實測面積五町六段九畝三歩
石第五〇六號ノ內
同上字山形字作田九四番九五番ノ內　九六番ノ內國有原野
一臺帳面積四町一段六畝二十八歩ノ內
一實測面積四町一段六畝三歩
石第五〇一〇號
同上字大澤五五番國有原野
一臺帳面積四町四段二畝二十一歩
一實測面積五町二段二十一歩
石第五〇四號ノ內
同上字大澤五五番國有原野
一臺帳面積四町四段二畝二十一歩
一實測面積五町二段二十一歩
石第五〇三號ノ五
同上字若林四四八番ノ內國有原野
一臺帳面積二町八段六畝十一歩ノ內
一實測面積二町九段六畝十四歩
一松百九本　材積〇棚六六
石第五〇三號ノ一
同上字若林四四八番ノ內國有原野
一臺帳面積二町八段六畝十一歩ノ內
一實測面積二町九段六畝十四歩
一松百九本　材積〇棚六六
石第五〇三號ノ一
同上字若林四四八番ノ內國有原野
一臺帳面積二町八段六畝十一歩ノ內
一實測面積二町九段六畝十四歩
一松百九本　材積〇棚六六
石第五〇三號ノ五

○鴻業治產宣告

有ノ者ニ對シ公示ノ申立ヲ爲シタリ當區裁判所ハ明治四十五年一月六日午前十時ヲ以テ破產ノ宣告ヲ爲シ同日午後二時ヲ以テ債權ノ申出ヲ催告シ且ツ債權者集會ノ期日ヲ定メタリ

明治四十五年一月九日

佐倉區裁判所

○鴻業治產宣告取消

有ノ者ニ對シ公示ノ申立ヲ爲シタリ當區裁判所ハ明治四十五年一月六日午前十時ヲ以テ破產ノ宣告ヲ爲シ同日午後二時ヲ以テ債權ノ申出ヲ催告シタリ

明治四十五年一月十七日

上田區裁判所

○公示催告

明治四十四年（ヲ）第四五號

茨城縣西茨城郡上郷村大字岡田字六百六十三番地

申立人　加賀美明

有價證券左ノ通

一　株式會社常陽銀行發行額面金五圓券　壹株

一　同上　額面金五圓券　壹株

一　同上　額面金五圓券　壹株

一　同上　

○營業週報

營業毎週報告（明治四十五年一月二十日）

貯蓄ノ部

	金
資本金	六〇、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇
積立金其他株主ニ屬スル勘定	三二、六六四、八四〇、九三〇
兌換銀行券發行高	三五、九三〇、六三一、〇〇〇
政府預金	一二三、四一三、二七八、四一一
國債元利支拂基金	五、〇七一、四七八三七四一
國債募集金上納未濟高	五、七四七、五〇〇
預金	九、五八八、三二三、六一五
他店借	二五、六九三、三五〇
總計	六三五、七一八、九七八、五四七

資產ノ部

	金
拂込未濟資本金	二二、五〇〇、〇〇〇、〇〇〇
割引手形	四〇、三二五、一〇〇、二三〇
政府法定貸金	二二、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇
政府一時貸金	一六、九一〇、〇〇〇、〇〇〇
政府假納金	六一、五七六、二八四
貸付	三二、六八三、三五〇、六四五、九一〇
國爲替貸付金	二七、六三〇、六四〇、〇〇一、〇〇〇
代理店及派出所勘定	一五七、六四〇、〇一二、〇〇〇
他店勘定貸	二三五、一〇〇、三三〇
本支店間未達勘定	二二、四七五、三〇二、八一六
國債	五八、一九〇、八一五、五七〇
物品	二、五〇八、九五三、三七九
所有地金銀	二三二、〇〇八、一二一、六七八
通貨及地金銀	六三五、七一八、九七八、五四七
總計	

明治四十五年一月二十三日

日本銀行

○東京中央郵便局外國郵便締切時限

明二十五日神戸マデ汽車便送同地ヨリ「セントアルバンス」號ノ以テ香港經由、濠洲及印度以遠ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	中央局	市内集配局	小包	同日午前九時半	二十四日午後十一時
通常	二十五日午後二時半	二十五日午前十時半			
書留	同日午後一時半	同上	香港爲替	同日午後一時	二十五日午前九時半

（備考）小包ハフイリピン諸島及濠洲宛竝ニ香港小包トス

○同上締切豫告

木月中外國郵便締切豫定日左ノ如シ

布哇及桑港經由歐米諸國宛　三十日頃締切ノ筈

シアトル經由同　三十一日頃締切ノ筈

西伯利經由ノ歐洲諸國及南米（【日曜日、露國義勇艦隊船、普通午後七時半、書留及小包各ゝ午後七時】【火曜日同上同上】【木曜日四山丸同上】）

（武裝然ラサル伯剌西爾智利巴拉圭及爲替ニ關ル）宛

一上海竝ニ香港印度地方ヘハ毎週數回ノ差立アルニ依リ臨時差出ス方速達ヲ得ヘシ

○日本郵船株式會社汽船出發表

歐洲行

丹後丸　木月三十一日正午十二時橫濱出帆二月三日午前十一時神戸出帆門司、上海、香港、新嘉坡、彼南、コロンボ、蘇士、ポートサイド、馬耳塞（倫敦、アントワープ行

濠洲行

八幡丸　二月三日正午十二時橫濱出帆同六日午前十時神戸出帆門司、長崎、香港、マニラ、木曜島、タウンスビル、ブリスベーン、シドニー、メルボルン行

米國行

讃岐丸　木月二十七日正午十二時神戸出帆同三十一日午後二時橫濱出帆ビクトリア、シアトル行

孟買行

土佐丸　明後二十六日未明神戸出帆門司、香港、新嘉坡、コロンボ、孟買行

上海、香港行

筑前丸　明二十五日午前十時橫濱出帆木月二十七日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行

佐渡丸　同日午前十時橫濱出帆神戸門司、上海、香港行

博愛丸　木月二十八日午前十時橫濱出帆同三十日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行

浦潮斯德行

上川丸　木月二十八日午前十時神戸出帆門司、長崎、釜山、元山、清津、浦潮斯德行

北清方面行

西田丸　明後二十六日正午十二時橫濱出帆四日市、神戸、門司、仁川、大連行

山東丸　木月二十九日午前十時神戸出帆門司、長崎、釜山、仁川、大連、芝罘、秦皇島行

小蒸汽

長崎、釜山行

芝罘丸　二月一日午後二時橫濱出帆八丈島、父島、母島（神東漸）中硫黄島行

濠洲行

信濃丸　毎月神戸發正午十二時（四日十九日　門司發午後四時（五日二十日　基隆著拂曉（八日二十三日

備後丸　毎月神戸發正午十二時（十二日二十七日　門司發午後四時（十三日二十八日　基隆著拂曉（十六日三十一日又八一日

木州、北海道運航線

毎日（午後八時半　青森發　翌朝八時半　室蘭著

午後五時　室蘭發　翌朝五時　青森著

○大阪商船株式會社汽船出發表

朝鮮行

明二十五日正午十二時神戸出帆門司（下關）ヘ釜山（大邱）ヘ馬山、木浦、群山（江景）、仁川（京城）行

木浦丸　木月二十七日正午十二時神戸出帆門司（下關）釜山（大邱）木浦、群山（江景）仁川（京城）行

神宮丸　同三十一日正午十二時神戸出帆字品門司（下關）釜山、元山、西湖津、鎭浦、城津、淸津行

淸國行

天草丸　明二十五日午前十時神戸出帆翌二十六日午後一時門司出帆大連行

臺南丸　木月二十八日午後四時神戸出帆字品門司、大連行

香港行

まあさる丸　明後二十六日午前橫濱出帆神戸、長崎、マニラ、香港行

臺灣行

朝鮮丸　明二十五日午前八時神戸出帆門司、基隆、安平、打狗行（船客謝絶）

福岡丸　木月二十八日午前八時神戸出帆鹿兒島、基隆、安平、打狗行

臺北丸　同二十九日午後三時橫濱出帆二月一日正午十二時神戸出帆宇品門司、長崎、基隆、澎湖島、安平、打狗行

筑戸丸　毎月八日二十五日正午十二時神戸出帆門司、基隆行

亞米利加丸　毎月十五日、三十日正午十二時神戸出帆門司、基隆行

浦潮斯德行

交通丸　明後二十六日午後四時敦賀出帆木月二十八日浦潮斯德著（日曜日浦潮斯德發歐洲行急行寢臺列車ニ連結ス）

○附錄　今二十四日發刊廣告八頁

許可　8576　本文

官報第八千五百七十六號附錄

明治四十五年一月二十四日

○廣告

○商業登記

明治共立合資會社登記事項中左ノ如ク變更ス

一社員田崎善五郎ハ明治四十五年一月十日退社セリ

合名會社至德共融會登記事項左ノ如ク變更ス

一社員左ノ者ハ明治四十五年一月九日其出資額ヲ左ノ如ク變更シ大野鐙次郎高橋圧吉金谷忠次郎ハ同日入社ス

金一千圓　小倉　長松
金五百圓　長島　金助
金五百圓　辻　犬三
金五百圓　南雲桑五郎
金三千五百圓　倉澤　義則
金三千圓　大野鐙次郎
金五百圓　高橋　圧吉
金一千五百圓　金谷忠次郎

一目的

東京市深川區洲崎弁天町二丁目一番地

一同日目的ヲ左ノ如ク變更ス

同市同區洲崎弁天町一丁目六番地

一目的

同市本所區緑町一丁目十九番地

一不動產抵當貸金

一信用貸金

一定ノ會員ヲシテ一定ノ積立金ヲ爲サシメ之ニ貸金ヲ爲ス事

一委託販賣

一信託

一明治四十五年一月十三日本店ヲ左ノ所ニ移轉ス

東京市深川區入船町一番地

一本店

東京電氣工業株式會社登記事項中左ノ如ク追加ス

株主總會ノ決議ニ因リ明治四十四年十二月三日解散ス

一解散ノ事由及年月日

一清算人ノ氏名住所

清閑寺修麿

東京府豐多摩郡大久保村大字東大久保四百九十八番地

一清算人ノ氏名住所

東京市麹町區飯田町五丁目三十番地

逢井愛之助

合資會社登記簿第四十四册第二一六四號

合資會社東洋醫藥新報社

一商號

東京市芝區櫻田備前町一番地

一本店

雜誌東洋醫藥新報竝ニ其他一般醫藥ニ關スル書籍雜誌ノ出版發行販賣

一目的

明治四十五年一月一日

一設立ノ年月日

桑田通太眞

一代表社員ノ氏名

自明治四十五年一月一日至同五十四年十二月三十一日滿十箇年

一存立時期

一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任

東京市芝區白金三光町二百七十三番地　無限

東京市芝區櫻田備前町一番地　有限

東京市芝區櫻田備前町一番地　同

同市赤坂區溜池町二番地　同

株式會社登記簿第二十册第八七二號

大和信託株式會社

一商號

東京市本郷區駒込西片町十番地

一本店

一目的

一財產ノ管理營理及處分

二財產ノ管理營理及處分ニ關スル信託

三不動產抵當貸付金及金融ノ仲立

四不動產ノ賣買貸借及其紹介

五山林ノ經營及土木建築ノ設計監督竝ニ工事受負

六右ニ關スル附帶事項竝ニ委任ニ依ル一般事務ノ處理

一設立ノ年月日

明治四十四年十二月三十一日

一資本ノ總額

金二十五万圓

一株ノ金額

金五十圓

一各株ニ付拂込ミタル株金額

金二十五圓

一公告ヲ爲ス方法

本店所轄登記所ノ公告スル新聞紙ニ掲載ス

一取締役ノ氏名住所

東京市本郷區駒込西片町十番地　中山　希賢

同所　大内　磯松

一監査役ノ氏名住所

兵庫縣嶺兒郡生野町ノ内口銀谷町六百七十二番地　田村　賴太郎

石川縣金澤市裏木二ノ小路六番地　山岸　富雄

同縣同市博勞町七十七番地　吉川　義治

自明治四十四年十二月三十一日至同六十九年十二月三十日滿二十五箇年

一存立ノ時期

日本電燈株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス

一取締役變更內幸雄ハ明治四十五年一月四日其住所ヲ東京市四谷區尾張町六番地ニ移轉セリ

右明治四十五年一月十五日登記

東京區裁判所

合資會社山崎染工場登記事項中左ノ如ク變更ス

一明治四十五年一月十四日藤貫民十郎ハ當阪德治郎ヘ大熊仁三郎ハ吉田靜吉ヘ各持分全部ヲ讓渡シテ退社シ讓受ケタル兩名ハ左ノ如ク變更セリ

宮阪德治郎　金五千圓

吉田　靜吉　金三千圓

右明治四十五年一月十五日登記

東京區裁判所小松川出張所

東亞製粉株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス

一左ノ者明治四十五年一月十日取締役ニ就任セリ

田村　秀光

右明治四十五年一月十五日登記

東京區裁判所小松川出張所

商號

一營業所

一商號使用者

帝國共信合資會社

一本店

一目的

フレンチーパークリ

吸麵麭製造販賣業

橫濱市山下町百九十二番地

橫濱市山下町百九十二番地

橋本　要藏

一設立年月日

橫濱市若葉町一丁目三十二番地

一社員及其出資種類價格竝責任

一定ノ會員ヲ募集シ所定ノ積立金ヲ爲サシメ之ニ金員ヲ貸付ス

金二千五百圓　無限

金五百圓　有限

金員貸付竝ニ物品ノ貸付、各般ノ信託竝ニ物品委託販賣業

一存立時期

明治四十五年一月十一日

保田伊之助

右明治四十五年一月十三日登記

橫濱市若葉町一丁目四番地

保田秀次郎

同市尾上町五丁目七十七番地

設立ノ日ヨリ滿三十箇年

橫濱區裁判所

一社員佐藤三治出資ノ種類價格

金二千百七十五圓

橫濱區裁判所中野出張所

相模煙草合名會社更正事項

右明治四十五年一月十二日登記

付錄
許 85776 可

第 8576 号　付録

第 8576 号　付録

○法人登記

○産業組合登記

第 8576 号　付録

第 8576 号　付録